

しずおか市 介護相談員だより



令和7年10月 第25号

発行：介護相談員だより編集委員会

事務局：静岡市保健福祉長寿局

健康福祉部介護保険課

TEL 054-221-1202 FAX 054-221-1298

介護相談員の役目は、入居者様と 施設との橋渡し！！

介護相談員は
こんな活動を
しています



相談員の役割

相談員がやってはいけないこと

◎ 悩みや要望等を聞き共に考える

◎ 活動上知りえた秘密を他人に話す

◎ サービスの質の改善に繋がる提案をします

◎ 介護にあたる行為はしない
(車いすへの移乗・移動、食事介助、見守り)

◎ 日頃の様子を伺います

◎ 利用者様同士のトラブルに介入しない

◎ 利用者様の声なき声に気付き施設側に伝えます

◎ 家庭問題に介入しない

◎ 現状を事務局に報告します

◎ サービス提供事業の評価をしない

☆ 介護相談員派遣事業については「静岡市介護保険課」ホームページでご覧になれます。

http://www.city.shizuoka.jp/000_003341.html

利用者の方からの相談は、事業所の皆さんの努力や工夫によって解決されています。

こんな相談や気づきがありました

《事業所への橋渡し》

利用者の声(気づき)

相談員の対応

事業所の対応

食事

今、お粥だけど普通のご飯に戻してほしい。(どうしてお粥が続いているのか分からない)

特養

ご本人の言葉通りに職員に伝える。

一度普通のご飯に戻したが、飲み込みが悪く誤嚥のリスクが高いため、ご飯に戻す事が出来ない状態です。

臭い

居室の尿臭が気になるから窓を開けてと言う。職員さんにも臭いと言われる。

特定

ご本人はだいぶ気にされているようですが、どうなっているのか尋ねる。

バルーンを付けているが最近雑菌が増えてパウチから臭いが漏れてくるようです。通院もしているし、Dr.からは手術を勧められているが本人が嫌だというので検討中です。

趣味

ここに来る前は公民館などで色々楽しかった。ここでは何もなくてつまらない。

特養

どんなことが好きなのか上手く聞き取れるといいですね。

ご本人や家族に、興味のありそうな事を聞いて見ます。

拘束

認知症入居者の部屋に監視カメラが設置されている。

老健

カメラで監視することはプライバシーの侵害にあたるかもしれませんね。

次回訪問時には、カメラが外されていた。

姿勢・気づき

利用者さんと話しをしていると、椅子からずり落ちそうになっていた。

老健

状況を職員に伝える。

その場で姿勢を直してくれた。

令和7年前期の対応内容

	1353	782	1018	364	14	11	287	145	3974
気づき・傾聴内容	食事 嗜好品含む	施設の環境	医療・健康・リハビリ	職員の対応	身体拘束・高齢者虐待	金銭的な問題	人間関係・プライバシー問題等	その他	合計件数



《特別養護老人ホーム》

原則要介護3以上の認定を受けた方で、入浴、排泄、食事等の日常生活に介護を必要とし、自宅での生活が困難になった方が入所対象となる施設です。 (原則要介護3～5)

《介護老人保健施設》

要介護認定を受けた方が、医学的管理のもと、リハビリを行う事によって、在宅復帰を目標としている施設です。 (要介護1～5)

《グループホーム》

認知症と診断された方が家庭生活に近い雰囲気、入浴、排泄、食事等の介護を受けながら、少人数で生活する施設です。 (要支援2 要介護1～5)

《特定施設入居者生活介護》

要介護認定を受けた方が、有料老人ホームなどに入居して、入浴、排泄、食事等の日常生活の介護を受ける事ができるサービスです。 (要介護1～5)

《介護医療院》

要介護認定を受けた方で、医療と介護のニーズを併せ持つ方が対象で、「医療機関」と「生活施設」の性格を有している施設です。 (要介護1～5)

《介護相談員受け入れ状況》

介護相談員派遣対象事業所	事業所総数	受け入れ事業所数			令和7年10月現在	
		葵区	駿河区	清水区	合計	
介護老人福祉施設(特養)	38	5	6	14	25	
介護老人保健施設(老健)	25	6	4	2	12	
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	117	25	2	23	70	
特定施設入居者生活介護	32	7	3	2	12	
介護医療院	4	0	0	1	1	
地域密着型	介護老人福祉施設	19	0	1	0	1
	特定施設入居者生活介護	7	1	0	1	2
合計		242	44	36	43	123

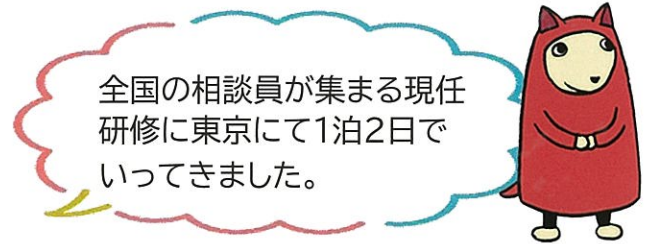


介護サービス相談員長期功労者

杉山 道子様 堀川 玲子様

おめでとうございます

介護相談員を始めて、**20年**活動を継続してきました。今後もお元気で活躍することを祈っております。



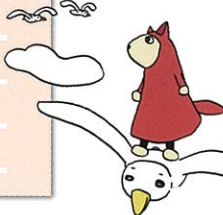
全国の相談員が集まる現任研修に東京にて1泊2日で行って来ました。

介護保険の現状と今後の推移、ひとことでは言えない認知症についての症状、施設での生活の質「QOL」=人間らしく生きる最低の基準の「衣」「食」「住」「介護」「趣味・関心・楽しみ」などととても勉強になりました。
山本

相談員の皆さん、日々悩み考えながら、対応されています。静岡市は、相談員人数も多く先輩相談員さんにも相談しやすく恵まれていると感じました。
大石

大変勉強になりました。地域によって格差、温度差を感じましたが、市民の眼で見ることを忘れず、地域にあった活動をして行きたいと思いました。
森

介護保険制度の最新情報・施設の現場と内情・人材の確保に関することなど・そして、全国の相談員の皆さんとのグループワークを通して静岡の良さを感じてまいりました。
野村



編集後記
今回は、新たに新任の相談員も加わりましたので、改めて私たちが訪問している「施設の種類、そして相談員は？」をメインにしました。中堅、ベテラン問わず自分の活動を今一度、見直すチャンスと、この相談員だよりを活用くださると編集員一同うれしく思います。
編集員一同

今後の研修予定

- 6月:第1回 情報交換会 相談員委嘱状交付式 自主勉強会 介護サービス相談員 現任研修(東京会場)
- 7月:介護サービス相談員 養成研修前期
- 8月:介護サービス相談員 養成研修後期
- 9月:事務局担当者研修
- 11月:永年活動表彰式・活動事例報告会 自主勉強会
- 2月:第2回情報交換会 自主勉強会

編集委員

石原 幸子	大塚 延江	杉山 成美
平原 健巳	南谷 美江	宮崎 美江
望月 千鶴	野村 小百合	